安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	: リピドールプライム
会社名	: 共立製薬株式会社
住所	: 〒102-0074 東京都千代田区九段南 1-6-5
担当部門	: 品質保証部
電話番号	: 03-3264-7196
メールアドレス	: hinshitsu@kyoritsuseiyaku.com
推奨用途及び使用上の制限	: 飼料

2. 危険有害性の要約

GHS 分類	
物理化学的危険性	
可燃性固体	: 区分に該当しない
自然発火性固体	: 区分に該当しない
健康に対する有害性	
急性毒性 (経口)	: 区分に該当しない
急性毒性(経皮)	: 区分に該当しない
急性毒性(吸入・粉じん)	: 分類できない
皮膚腐食性/刺激性	: 区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 区分 2B
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 区分に該当しない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 区分 3 (気道刺激性)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 分類できない
誤えん有害性	: 分類できない
環境に対する有害性	
水生環境有害性 短期 (急性)	: 区分に該当しない
水生環境有害性 長期(慢性)	: 分類できない
オゾン層への有害性	: 分類できない

絵表示またはシンボル



注意喚起語: 警告危険有害性情報: 呼吸器への刺激のおそれ

注意書き	
【安全対策】	: 粉じん/煙/蒸気の吸入を避けること。
	:屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
【応急措置】	: 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸
	しやすい姿勢で休息させること。
	: 気分が悪い時は、医療処置を受けること。
【保管】	: 換気の良いところで保管すること。容器を密閉
	しておくこと。
	: 施錠して保管すること。
【廃棄】	: 内容物/容器を国/都道府県/市町村条例など
	の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別

: 混合物

成分名	含有量(wt%)
二酸化ケイ素	37
ВНТ	0.1
大豆レシチン	非開示
炭酸カルシウム	升 刑小

成分名	CAS RN	化管法	安衛法 通知物質	安衛法 表示物資
二酸化ケイ素 (2026年4月より)	112926-00-8	対象外	該当	該当
ВНТ	128-37-0	非該当	該当	非該当

4. 応急措置

吸入した場合	: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休
	息させる。必要に応じて医師の手当を受ける。
皮膚に付着した場合	: 直ちに石けんで洗い落とし、多量の水で洗い流
	す。皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の
	診断/手当を受ける。
眼に入った場合	: 水で数分間注意深く洗う。 コンタクトレンズ着用
	の場合、容易に外せる場合は外し洗浄する。必要
	に応じて医師の手当を受ける。
飲み込んだ場合	: 直ちに水で口の中を洗浄する。 必要に応じて医師
	の手当を受ける。

5. 火災時の措置

消火方法	: 火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火
	する。
	: 燃焼により有害ガスを発生する恐れがあるので
	注意する。

	: 消火活動は風上から行う。
	:周辺火災の場合、周辺の設備などに散水して冷却
	し、移動可能な容器は速やかに安全な場所に移動
	させる。
適切な消火剤	: 水、泡、粉末、炭酸ガス
使ってはならない消火剤	: ウォータージェット
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項	:作業の際は適切な保護具を着用し、飛散したもの
保護具及び緊急時措置	が皮膚に付着したり、粉じんを吸入しないように する。
	: 風上から作業し、風下の人を退避させる。
環境に対する注意事項	: 流出した製品が河川などに排出され、環境へ影響
	を起こさないように注意する。
	: 大量の水で希釈する場合は、汚染された排水が適
	切に処理されずに環境へ流出しないように注意
	する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	: 飛散したものは、掃き集めて空容器に回収する。
	漏洩した場所は、多量の水を用いて洗い流す。
二次災害の防止策	: 付近の着火源となるものを速やかに取り除くと
	ともに消火剤を準備する。
7. 取扱い及び保管上の注意 取扱い上の注意事項 技術的対策	: 皮膚に付けたり、粉じんを吸入しないように適切
12/11/12/17/2	な保護具を着用する。
注意事項	: みだりに粉じんが発生しないように取扱う。
保管上の注意事項	1.77.67(-4,3,0.70.4) 12.0 3.1 3.7 (-7.4,2.7)
保管条件	: 施錠して保管する。
	: 遮光した密閉容器に入れ、高温多湿の場所や直射
	日光を避け、室温で保管する。
	明料後は海のかに休田ナブ
	: 開封後は速やかに使用する。
	: 用到後は迷やがに使用する。
8. ばく露防止及び保護措置	
8. ばく 露防止及び保護措置 設備対策	: 取扱いについては、できるだけ密閉された装置、
設備対策	: 取扱いについては、できるだけ密閉された装置、 機器または局所排気装置を使用する。
設備対策	: 取扱いについては、できるだけ密閉された装置、 機器または局所排気装置を使用する。: データなし
設備対策 管理濃度 許容濃度	: 取扱いについては、できるだけ密閉された装置、 機器または局所排気装置を使用する。
設備対策	: 取扱いについては、できるだけ密閉された装置、 機器または局所排気装置を使用する。: データなし
設備対策 管理濃度 許容濃度	: 取扱いについては、できるだけ密閉された装置、 機器または局所排気装置を使用する。: データなし

眼の保護具	: 保護眼鏡を着用する。 必要に応じてゴーグル型ま
	たは保護面等を着用する。
9. 物理的及び化学的性質	
外観	: 黄灰色~白色の粉末
色	: 灰色がかった白
臭い	: ほぼ無臭
pH	:約 7.0 (10g/l 水、25℃)
比重(かさ比重)	$: 0.550 \pm 0.055$
10. 安定性及び反応性	
反応性	: 通常の取扱いでは安定である。
危険有害反分解生成物	: 情報なし
避けるべき条件	: 情報なし
11. 有害性情報	
急性毒性(経口)	: 毒性推定値が 2000mg/kg を超えるため、本製品
	は区分に該当しないとした。
急性毒性(経皮)	: 毒性推定値が 2000mg/kg を超えるため、本製品
	は区分に該当しないとした。
急性毒性(吸入・粉じん)	: 十分なデータがなく、分類できないとした。
皮膚腐食性/刺激性	: 本製品の成分は分類できないと区分に該当しな
	いに分類されるが、含有量に基づき区分に該当し
	ないとした。
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 区分 2B の成分を 10%以上含有するため、本製品
	も区分 2B とした。
呼吸器感作性・皮膚感作性	: 十分なデータがなく、分類できないとした。
生殖細胞変異原性	: 十分なデータがなく、分類できないとした。
発がん性	: 十分なデータがなく、分類できないとした。
生殖毒性	: 十分なデータがなく、分類できないとした。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 本製品の成分は区分1と区分3に分類されるが、
	含有量に基づき区分3(気道刺激性)とした。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 十分なデータがなく、分類できないとした。
誤えん有害性	: 十分なデータがなく、分類できないとした。
and the best Admin I for the	
12. 環境影響情報	
水生環境有害性 短期(急性)	: 本製品の成分は区分 1 と区分に該当しないに分
	類されるが、含有量に基づき区分に該当しないと
	した。
水生環境有害性 長期(慢性)	: 十分なデータがなく、分類できないとした。
オゾン層への有害性	: 十分なデータがなく、分類できないとした。

13. 廃棄上の注意

廃棄する場合には、都道府県又は市町村条例等に従い処分すること。

14. 輸送上の注意

国際規則	
国連番号	: 非該当
国内規則	
陸上規制	: 消防法、道路法等の輸送について定めるところ
	に従う。
海上規制	: 船舶安全法に定めるところに従う。
航空規制	: 航空法に定めるところに従う。

15. 適用法令

15. 適用法令	
飼料の安全性の確保及び品質の改善に関	: 酵素分解大豆レシチン入り混合飼料 Α飼料
する法律	
化学物質排出把握管理法	: 非該当
毒物及び劇物取締法	: 非該当
労働安全衛生法	: 名称等を通知すべき危険物及び有害物
	: 危険性又は有害性等を調査すべき物
	2,6-ジ-タ-シャリ-ブチル-4-クレゾール
	【2026年4月より】
	: 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害
	物
	: 危険性又は有害性等を調査すべき物
	非晶質シリカ
毒物及び劇物取締法	: 非該当
消防法	: 非該当

16. その他の情報

【引用・参考文献】

- 自社データ
- ・(独) 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム
- ・厚生労働省 職場のあんぜんサイト GHS 対応モデル SDS 情報